

平成29年度 行政評価 施策カルテ

施策名 1 魅力ある商業の振興

施策主管課 商工振興課 総合計画記載頁 137ページ

1 施策の位置付け

政策の柱	IV 市民の豊かな暮らしを支える活気と活力のある社会を築くために	政策名 (基本施策名)	18 商工業の活力を高める	政策の達成目標 (基本施策目標)	社会経済環境の変化に柔軟に対応し、「ひと」、「もの」、「情報」等が活発に行き交い、地域経済が活性化しています。
------	----------------------------------	----------------	---------------	---------------------	---

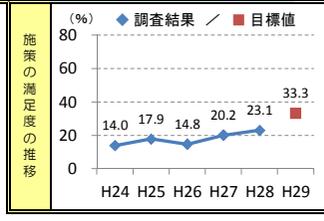
2 施策の取組状況

施策目標 商業活動が、市民の日常生活やまちづくりを支えながら、活発化しています。

① 施策指標	指標名(単位)								H24 (現状値)	H25	H26	H27	H28	H29 (目標年)	評価	
	現状値	実績値	単年度の達成度	H24	H25	H26	H27	H28								
指標1	中心商業地の空き店舗数		単年度目標値	123	120	115	110	105	100	A						B
	現状値	123	実績値	107	76	56	49	42								
	目標値(H29)	100	単年度の達成度	115.0%	157.9%	205.4%	224.5%	250%								
② 市民意識調査結果	施策の満足度(%)		調査結果	14.0%	17.9%	14.8%	20.2%	23.1%	B							
	目標値(H29)	33.3%	前年度からの増減	3.9pt	-3.1pt	5.4pt	2.9pt									
	③ 主要な構成事業の進捗状況 (主要な構成事業の個別の進捗状況は、「3 施策を構成する事業の状況」を参照)													B		
【参考】中核市等との水準比較	指標名(単位)								H24	H25	H26	H27	H28	H29	B	
	小売業年間商品販売額(百万円)/市民1人		中核市平均	1.1	1.1	0.9	0.9	1.0								
	実績値	1.3	1.3	1.1	1.1	1.2										
中核市での本市の順位	中核市平均		3位/41市中	3位/41市中	2位/42市中	7位/43市中	6位/45市中									
	実績値															
	中核市での本市の順位															

※「①施策指標」の単年度の達成度の計算について

★ 進増型の指標(目標値が基準値より増加することが望ましいもの)	$\frac{\text{実績値}}{\text{目標値}} \times 100 (\%)$
★ 通減型の指標(目標値が基準値より減少することが望ましいもの)	$\frac{\text{目標値}}{\text{実績値}} \times 100 (\%)$



① 施策指標	A: 達成度90%超 [33点]	B: 達成度70%~90% [25点]	C: 達成度70%未満 [15点]
② 市民意識調査結果(満足度)	A: 前年度より向上 (+5pt超) [33点]	B: 前年度水準 (±5pt以内) [25点]	C: 前年度より低下 (-5pt超) [15点]
③ 主要な構成事業の進捗状況	A: 計画以上 (主要な構成事業の2割超が計画以上) [33点]	B: 計画どおり (主要な構成事業の8割以上が計画どおり) [25点]	C: 計画より遅れ (主要な構成事業の2割超が計画より遅れ) [15点]
総合評価	順調: (A評価が2つ以上 (C評価がある場合を除く。)) [90点以上] 概ね順調: (主にB評価が2つ以上) [65点以上90点未満] やや遅れている: (C評価が2つ以上) [65点未満]		

取組内容と成果・成果の要因、進捗の状況

施策を取り巻く環境等	・郊外型大型店舗などは広域からの集客で賑わいを見せる一方、インターネットを通じた販売など、商業形態の多様化が進んでいることから、中小小売業を取り巻く環境は厳しい状況が続いている。		市民満足度	83点
施策指標	・中心市街地での積極的なイベントの開催による賑わいの創出や、中心商業地出店等促進事業補助金の活用により、中心商業地においては、空き店舗数減少の成果が得られた。	・商店街による各種イベント開催等を支援することで、商店街の魅力の向上を後押ししているとともに、オリオンスクエアなどで実施されるイベント数が増加し、中心商業地の賑わいに貢献できたことなどにより、市民満足度が上昇したものと考えられる。		

3 施策を構成する事業の状況

※凡例 ○:「総合計画の戦略プロジェクト・主要事業」対象、★:「③ 主要な構成事業の進捗状況」対象(5事業選択)

No.	事業名	戦略P・主要事業※	事業の目的	事業内容		事業の進捗状況	H28事業費(千円)	開始年度	日本一施策事業	施策目標を達成するための取組方針
				対象者・物(誰・何に)	取組(何を)					
1	中心商業地出店等促進事業補助金	○★	中心商業地の空き店舗等に新規出店を促進	中心商業地の空き店舗に出店した経営者	内装改造費等の一部を補助	計画どおり	14,672	H15		空き店舗への新規出店に寄与していることから、引き続き支援していく。
2	大道芸フェスティバル実行委員会交付金	○★	中心商業地で開催される大道芸イベントを支援	うつのみや大道芸フェスティバル実行委員会	大道芸を中心としたイベント展開	計画どおり	407	H20		市民主体による取組により中心市街地の活性化を促進し、気軽に市民が楽しめるまちなかの雰囲気形成に資するものであるが、参加団体の自主性を高めていくため、支援内容を見直していく。
3	魅力ある商店街等支援事業補助金	○★	商店街等の魅力を高めるための事業及び共同施設の設置等を支援	商店街、商業組合、商店街連盟等	販売促進などの共同事業実施及び街灯設置費、維持管理費の一部を補助	計画どおり	18,259	S45		各地域商店街の実態把握に努め、魅力ある商店街の創出に寄与していることから、引き続き支援していく。
4	商業祭交付金	○	市内商店街の共同イベントを支援	商店街、商店街連盟等	商店街連盟の商店街が消費者向けイベントを実施	計画どおり	767	H13		消費者向けに商店街自らが実施している宮の市の開催は、商店街の活性化及び市内商店街の連携促進につながるものであることから、商工会議所と連携を図りながら、引き続き支援していく。
5	ガンバルまちなか活性化支援事業補助金	○★	空き店舗を活用したコミュニティーの創出	商店街、商業組合、商店街連盟等	空き店舗を活用したコミュニティー創出事業の実施経費の一部を補助	計画どおり	2,400	H26		市中心部の環境変化の実態把握に努め、商店街自らが取り組むコミュニティ事業等が実施できていることから、引き続き支援していく。
6	商店街次世代経営者育成事業	○★	将来の商店街を担う若手後継者等を育成	宇都宮商工会議所	商工会議所が商店街の次世代を担う若手育成セミナーを開催する経費の一部を補助	計画どおり	798	H27		平成27年度に引き続き、商工会議所協力の下「第3回宇都宮まちゼミ」を実施し、商店街の枠を越え、新たなリーダーの育成及び「まちゼミ」の自主運営化に結びつけたことから、平成28年度をもって事業終了とする。

4 今後の施策の取組方針

今後の方向性	
<p>課題</p> <p>◆市内の商店街は、郊外型大型店舗の進出や、多様化した消費者ニーズや消費形態の変化への対応が求められている中、地域商店街が持つ身近な買い物の場やコミュニティの場となる生活支援機能を維持・向上させつつ、地域の特性に応じた商店街の活性化を促進する必要がある。</p>	<p>方向性</p> <p>〈施策全般〉 ◆商店街については、市民の日常生活や地域コミュニティを支える機能の維持・向上を図るため、地域の特性に応じた商店街の活性化への取組を支援する。</p> <p>〈主要事業〉 ◆中心商業地出店等促進事業補助金 当事業は、空き店舗への新規出店に寄与していることから、引き続き支援していく。 ◆大道芸フェスティバル 当事業は、市民主体による取組により中心市街地の活性化を促進し、気軽に市民が楽しめるまちなかの雰囲気形成に資するものであるが、参加団体の自主性を高めていくため、支援内容を見直していく。 ◆魅力ある商店街等支援事業補助金 当事業は、各地域商店街の実態把握及び魅力ある商店街の創出に寄与していることから、引き続き支援していく ◆商業祭交付金 消費者向けに商店街自らが実施している宮の市の開催は、商店街の活性化及び市内商店街の連携促進につながるものであることから、商工会議所と連携を図りながら、引き続き支援していく。 ◆ガンバルまちなか活性化支援事業補助金 当事業は、市中心部の環境変化の実態把握及び商店街自らが取り組むコミュニティ事業等の実施に寄与していることから、引き続き支援していく。 ◆商店街次世代経営者育成事業 当事業において、商工会議所協力の下「第3回宇都宮まちゼミ」を実施し、商店街の枠を越え、新たなリーダーの育成及び「まちゼミ」の自主運営化に結びつけたことから、平成28年度をもって事業終了とする。</p> <p>〈その他個別事業〉</p>